

Assist

～アシスト～

名寄商工会議所

名寄市西3条南5丁目

TEL 01654-3-3155 FAX 01654-2-0571

U R L <http://cci.nayoro.biz/>

E-mail nayocci@hokkai.or.jp

駅前交流プラザ「よろーな」に

建設中の駅前交流プラザ「よろーな」



駅周辺 開発進む

駅横に商業施設オープン
名よせ通りもアーケード改修始まる

駅横の開発事業として、今春完成した賃貸マンション7棟に続き、先般商業施設（Qマート）がオープンしました。

市が開発を進めていきます駅横の複合交流施設も、いよいよ来春供用開始となりますが、公募しておりますその建物の名称が駅前交流プラザ「よろーな」と正式に決まりました（応募は204件）。来年4月より供用開始となり、貸会議室、バスターミナル、観光案内コーナーと当所、観光まちづくり協会等が事務業務を行います。一方、商店街も賑わいづくりの各種事業を検討しておりますが、その第1弾として、名よせ通り商店街のアーケード改修工事も始まりました。照明をL E



アーケード改修工事が始まった名よせ通り商店街

商店街歩道の現状を再確認

去る七月十一日、市と協議中である商店街歩道整備事業につ

Dにするほか老朽化したアーケードの改修を行います。こちらは今年中に完成の予定となっており、来年以降も他の商店街のアーケード改修、ポケットパークの整備等も予定されており、駅前と商店街の環境は大きく変わります。また、これにあわせた賑わいづくりも進めようと新たなソフト事業も研究・検討を始めました。

いて現状を把握するために、商店街・市・会議所合同による商店街歩道検証を実施しました。商店街の歩道は、整備してから十数年が経過しており、今回の検証で、波打ちが酷く歩きづらい歩道や、歩道で利用しているブロックの破損・凹凸により蹟く危険性のある箇所など、現状の問題点を再確認しました。駅横整備や商店街ファザード事業など、商店街活性化へ繋がる動きがある中、商店街へ訪れた方が安全に歩行できる様に、検証結果をまとめ、商店街歩道整備事業へ取組んで頂けるよう、市へ要望していく予定です。



歩道の現状を再確認

第五十八回通常議員総会開催

事業報告及び・収支決算報告など承認

第五十八回通常議員総会が去る六月二十七日に開催され、平成二十三年年度事業報告並びに収支決算報告について審議され、原案通り承認されました。

概要

平成二十三年度、名寄市においては、震災直後は人事異動時期と重なり、多くの名寄駐屯地隊員が被災地支援のため派遣され、市民の中には自粛ムードが漂い、歓送迎会の中止が相次ぎ、市内の経済は大きな影響を受けました。

また、被災地支援に赴いた名寄駐屯地より支援地域の幼稚園、小・中・高等学校などに応援メッセージを届けたいとの依頼があり、当所が中心となつて名寄市内の各学校に依頼して応援メッセージを集め、被災地や支援隊員の激励に向かわれた加藤市長を通じて現地に送られ、精神的復興支援を行いました。

駅横関係では、(株)西條の取得し



た部分について七月にアパート建設が着工され、十二月には七棟が完成しました。商業施設部分については、平成二十四年八月完成に向けて着工されたところであります。

(仮称) 複合交通センターは十二月十九日に工事安全祈願祭が行われ、いよいよ平成二十五年三月完成を目指し着工されました。

名寄ブランド販売拡大事業におきましては、八回に亘る市内、道内外のイベントや商談会等に出店し更なる販売の拡大に努めました。

事業活動概要

一・地域振興に関する事業

九月七日には「東北・北海道商工会議所連絡会議」が山形県酒田市で開催されたのを機会に、姉妹都市の山形県鶴岡市藤島町を正副会頭、専務理事が訪問し、出羽商工会との経済界同士の交流を実施いたしました。

二・商業振興に関する事業

平成二十三年三月末に販売したプレミアム付地域商品券は名寄市からの補助を受け、販売総額一億円で実施しましたが、東日本大震災直後とあって、自粛ムードが広がった中で、販売目標を若干下回

る結果になりました。

年末年始名寄地区全市連合大売出しは、イベントとの連携を目的に二月十二日の雪質日本一フェスティバル会場で抽選が行われ、会場にはあふれんばかりのお客様で賑わい大いに相乗効果が出ました。

三・工業振興に関する事業

従来実施してきた工業視察は、都合により実施できなかったことは残念でしたが、新年度に向けて実施目的をはっきりさせ、新たに計画を立てることにしました。

四・運輸観光に関する事業

五月には道立公園サンピラーへアジサイ三十株を植栽しました。九月には、視察会を実施。商業施設と花に関する施設見学で「新千歳空港内の商業施設」、「北広島の三井アウトレットパーク北広島店」、「恵庭市えこりん村」、「旭川市永山町にある上野ファーム」を回りました。

また、四月定例会では天文台職員から説明を受けたほか九月移動定例会ではなよろ天文台を視察しました。二月の定例会には、市に要望していた「観光振興計画(案)」が出来上がり、名寄市の営業戦略室より説明を受けました。

五・労務厚生に関する事業

第六十回優良従業員表彰式を一月十八日の新年交礼会に併せて実施しました。受賞事業所数十七、受賞者三十七名が晴れて受賞の栄

に浴しました。

また、会員親睦事業としてパークゴルフ大会を六月に開催し、十三名の参加、またゴルフ大会は、七月に開催し、六十四名の参加がありました。また各種会員共済は五、六月、十月、十一月のアクサ生命(株)によるキャンペーンにおいて職員と推進員との連携により目標を上回る結果を残すことが出来ました。

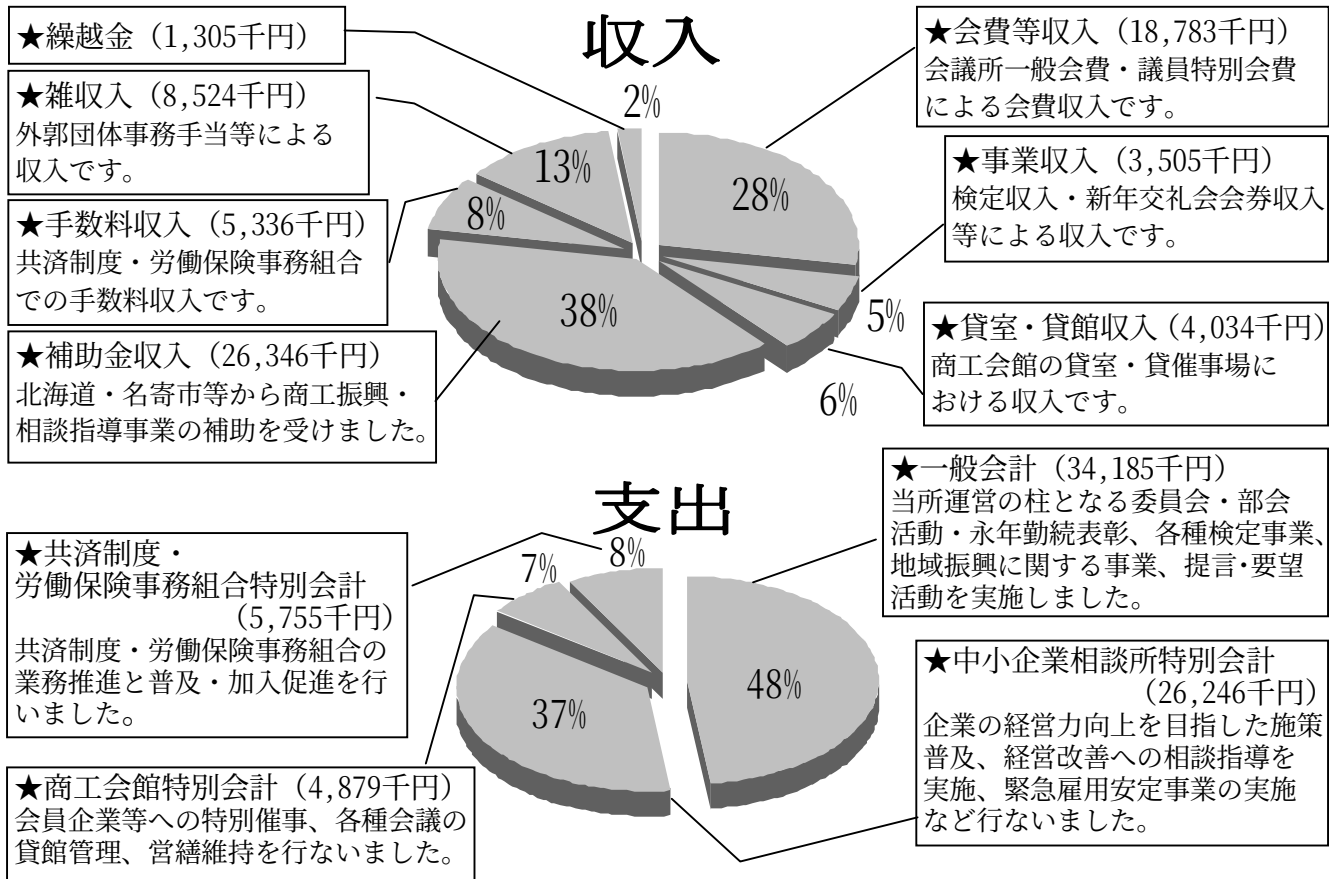
六・その他の事業

従来より、部会活動が少ないのが課題とされておりましたが、十月十七日には、名寄市への要望事項について初めて正副部会長・部長による意見交換を行い、部会活性化の一步を踏み出しました。

また、調査関係では毎月早期景気観測調査(LOB調査)を実施するとともに六月には空き地空き店舗調査を、九月には交通量調査を、八、九月には消費者動向調査を実施し、市内中小企業や商店街を取り巻く経済環境の実態把握に努めました。

青年部では、東京都杉並区や中野区のイベントへの物産販売を行うなど道外との交流を推進するとともに、地元イベントに積極的に参加支援をいたしました。また十一月には「名寄YEG創立五周年記念パーティー」を開催し、五年の足取りを振り返るとともに新たな一步を踏み出しました。

名寄商工会議所平成23年度決算概要



【成績】

・参加者65名

優勝	籠原 豊治	G 81	N 71.4
準優勝	堀 勇二	" 78	" 72.0
3位	木下 貞三	" 78	" 72.0
4位	山下 美智子	" 84	" 72.0
5位	黒田 英明	" 77	" 72.2
6位	若梅 謙次郎	" 101	" 72.2
7位	佐藤 恒夫	" 88	" 72.4
8位	蓑島 定信	" 86	" 72.8
9位	橘 清光	" 80	" 72.8
10位	小野寺 誠	" 97	" 73.0

ゴルフ大会



第5回会員親睦ゴルフ&パークゴルフ大会

七月二十二日、名寄ゴルフ場・なる健康の森にて、第五回会員親睦ゴルフ&パークゴルフ大会が行われました。

【成績】

・参加者19名

優勝	佐藤 芳夫	6位	松田 信子
準優勝	柚留木保秀	7位	品地 信一
3位	今野 了	8位	藤野 光弘
4位	加藤 悟	9位	岡部 静子
5位	赤井 安雄	10位	西 新市

照井印章堂の佐藤芳夫さんが99のスコアで優勝されました。

パークゴルフ大会



快晴の青空の中、多数ご参加頂き、ありがとうございました。結果は次の通りです。

晴天に恵まれ、ナイスショット!

本体的工に向けて！

サンルダム

建設促進天塩川流域大会

去る六月二十九日、名寄市民文化センターにおいて、「サンルダム建設促進天塩川流域大会」が開催されました。

会場はダム流域内首長や議長、商工業、住民などの四百人近くが来場し、熱気あふれる大会となりました。



サンルダム建設促進 天塩川流域大会

冒頭、主催者を代表して、天塩川治水促進期成会会長の加藤市長、サンルダム建設促進名寄市民会議代表の木賀会頭より挨拶があり、続いて、来賓として国会議員や道議会議員から激励の言葉が寄せられました。そして、流域で活動をする方々から、事例や決意が述べられ、最後に大会宣言をして幕が閉じられました。

決意表明のされた方々はダムの必要性を強く語られておりました。



サンルダム建設促進

第六十二回 全道商工会議所大会

旭川市で開催

去る七月六日、七日の両日、ロワジールホテル旭川において、約四百五十名の参加で全道商工会議所大会が盛大に開催されました。当所からは木賀会頭はじめ十名で参加しました。

今大会は「北海道経済再生と活性化を目指して」をテーマに、道内四十二商工会議所が一堂に会して、個性ある地域経済社会の実現と、新たな北海道の創造に向けて開催されました。



第62回 全道商工会議所大会

大会では、『中小企業対策の推進』をはじめ、道内各会議所から提案があった十六の議案と『電力の安定需給について』『北方領土返還の早期実現について』の二つの特別議案の説明があった後、小樽商工会議所山本会頭より「大会決議」を発表し、満場一致で決定しました。第二部では、(株)日本総合研究所高橋進理理事長より『日本経済再生の戦略』と題してご講演がありました。

なお、次年度の開催地は苫小牧市となりました。

◆ ◆ ◆ 社会保険事務相談所開設情報 ◆ ◆ ◆

月 日	時 間
9月11日(火)	10:30~16:00
10月10日(水)	10:30~16:00
11月13日(火)	10:30~16:00
■ □ ■ 完全予約制 ■ □ ■	
予約専用電話	0166-72-5004

◆ ◆ ◆ 検定試験施行情報 ◆ ◆ ◆

検定試験	級	施行日	受付期間
第132回簿記検定試験	1~4級	11月18日(日)	9/28(金)~10/19(金)

◆ ◆ ◆ 無料法律相談情報 ◆ ◆ ◆

月 日	連絡先
9月19日(水)	道北法律事務所
10月17日(水)	名寄ひまわり基金法律事務所
11月21日(水)	木村雅一法律特許事務所
■ □ ■ 完全予約制(各予約電話番号) ■ □ ■	
道北法律事務所	01654-8-7080
名寄ひまわり基金法律事務所	01654-3-7115
木村雅一法律特許事務所	01652-9-7200

新入会員のご紹介

事業所名	住 所	業 種
(有)ベレーキャブ	徳田89-1	飲食
居酒屋みのり	西4南5	飲食
(有)川原観光名寄支店	徳田271-5	旅客自動車運送
佐川急便(株)名寄支店	徳田285-3	宅急便
ファームールハイツ	東1南9	不動産
ぽっともっと名寄店	西4南10	飲食
海旬屋う美○	西2南7	飲食
パブパレンティノ	西4南5	飲食
(有)サンピア	大通北2	軽運送・クリーニング

ご入会頂きましてありがとうございました

JR Sきっぷ 販売中です

1枚
3,850円



～会員募集中～
新しく事業を始められた方をご存知でしたらご紹介下さい



☆新職員紹介☆ アクサ生命保険(株)推進員



台丸谷 麻由
(だいまるや まゆ)
6月より勤務しています。
よろしくお願いします。

最先端の環境保護活動を視察

工業振興委員会視察研修報告

去る八月七日～八日に江別市、札幌市において工業振興委員会視察研修を行いました。

今回は第一のテーマとして「環境保護活動」について学習してまいりました。人工湿地技術を開発している(株)リードネットという会社のシステムを実用化した(有)小林牧場にお邪魔しました。その名の通り、立派な牛舎を持つ牧場です。

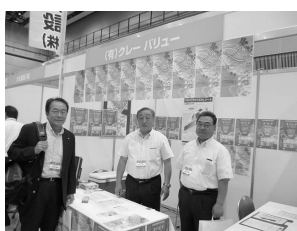
人工湿地とは、ヨシを植えて段々畑のように複数設置した湿地で、排水を下段に流しながら徐々にろ過する仕組みです。畜舎の排水には牛乳やふん尿が混じり、高濃度の有機物などが残留しますが、これを化学薬品に頼らず湿地に生息する微生物などを使って分解し、浄化した水は牛舎の洗浄などに再利用し、資源循環が出来上がります。

このシステムの最大のメリットは環境に優しく、従来型の「活性汚泥法」などと比べ初期費用は半分以下、仕組みは極めてシンプルな事です。現在道内外十二ヶ所の酪農場などで実用化されていると

のことです。



第二のテーマは「ものづくり」として、北洋銀行ものづくりテクノフェア二〇一二を見学してまいりました。会場の中には約一六〇社の企業が各々のブースで宣伝をしていました。「環境・エネルギー」、「産学官金連携」など多種多様な製品が並べられており、多くの来場者で賑わっており、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。



日本政策金融公庫 マル経融資制度 【無担保・無保証・低金利】

小規模事業者の方々をバックアップ！

融資の用途	運転資金	設備資金
ご融資額	1,500万円以内	
返済期間	7年以内	10年以内
(うち据置期間)	(1年以内)	(2年以内)
利 率	1.75% (H24.8.10現在)	
担保保証人	一切不要	

【主なご利用条件】

- 商工会・商工会議所の経営指導を6ヶ月以上受けている方
- 所得税・法人税・事業税・道市民税を完納している方

労働保険事務組合加入へのお知らせ

- 人不足で事務処理をする余裕がない
- 労働保険の年度更新が難しい
- 事業主及び家族従事者も加入したい

そんな時は…労働保険事務組合にお任せ下さい！

■事務委託をした場合の利点

- 事務組合が一括して事務処理を致しますので、事業主の事務負担が軽減されます。
- 労働保険料を金額にかかわらず3回に分割して納付することが出来ます。
- 事業主及び家族従事者も労災保険に加入することが出来ます。

『商工会議所福祉制度』キャンペーンのお知らせ

ベストウイズクラブでは「福祉制度キャンペーン」を10月1日より11月30日まで実施いたします。本キャンペーンは「商工会議所福祉制度」を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福祉向上にお役立ていただくことを主な目的としています。

『商工会議所福祉制度』は、経営者・役員の皆様の保障や退職金準備他、入院・介護・老後に備えた様々な保障ニーズにお応えするものです。

商工会議所職員とアクサ生命保険株式会社の担当社員がお伺いした際には、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

※「ベストウイズクラブ」は、商工会議所共済制度・福祉制度の普及・推進を目的とし全国各地の商工会議所およびアクサ生命保険株式会社により運営されている組織です。

名寄商工会議所 【電話】 3-3155

経営活性化セミナー

経営目的を明確に

七月三日午後七時より、名寄商工会館において、(社)名寄地方法人会名寄会などの主催による経営活性化セミナー「お金をかけずに経営改善 繁盛の秘訣」を開催し約三十名の参加がありました。

講師の(株)アチーブメントストラテジー代表で経営コンサルタントの富田栄太さんより、「経営の成果は経営者に左右されている。経営目的を明確にし、五年後にはどのような数字で決め、計画を立てる事が大切である。目標が狂ったときには、目標とのギャップを埋めるために計画を見直し、課題を見つけ、どう取組むかを決める事が経営者の役割である」とした。

参加者は、講師の話に熱心に耳を傾け、今後の経営に役立てるべくメモなどをとりながら知識を深めていた。



商工会議所青年部

来年年名寄の地で

ブロック大会開催

平成二十五年八月三十日～三十一日にかけて「日本商工会議所青年部第二十六回北海道ブロック大会名寄大会」が行われます。

来年、名寄YEGが主管する北海道ブロック大会は『揺るぎないこの道北(ち)から、変進。』をスローガンに掲げ、開催していく予定です。

来年は、北海道はもちろんのこと、日本全国より多くのYEG仲間が名寄の地に集結する為此の地域の良いところをPRしていき、また、地域の活性化に繋がるよう考えておりますので、会員企業の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



消した明かりの分だけエコが未来を照らします

全道商工会議所エコ宣言行動への参加お願い

二〇一二年夏、国において各地域における電力供給対策が固まったことを受け北海道でも一昨年に比べて七%以上の節電にむけた取組が必要となりました。

このような中、全道の四十二会議所が一体となった「全道商工会議所エコ宣言行動」を実施することになりました。

商工会議所及び会員企業様が自ら環境に配慮した事業活動を宣言し、「エコ帳」を活用することによりエネルギー消費量やCO₂の排出量を抑えた「低炭素経営」を実現させ、企業のコスト削減や業務改善、そして節電に役立てていくというものです。

このエコ宣言に参加申込み頂くと、会議所よりID・パスワードが送られてきます。「エコ宣言行動」ホームページからログインすると、各企業ごとの「エコ帳」が作成されます。

エコ帳に光熱費・使用量を毎月入力するだけで、節電効果の様子がグラフとなって表示されます。是非、節電対策としてご利用頂きますようお願い申し上げます。

～ECO宣言参加の流れ～

参加申請書を商工会議所に FAX



商工会議所から ID・パスワードのお知らせ



ECO 宣言行動のホームページにログイン



月毎に光熱費料金・使用量を入力

データ入力終了

ECO帳の完成！

